



北田良友

上田

2909





天正十一年四月
隈侯邸寄贈

項日以未道路流傳ノ言ヲ聞クニ鹿兒島縣

激徒暴發ノ趣キ上ハ

宸襟ヲ腦シ奉リ下ハ億兆ノ大患ヲ釀シ其

禍害タル豈ニ容易ノ事ナランヤ苟モ報國ノ志

アル者當ニ其カラ致サスンバアル可カラサルノ秋

ナリ良友等先年支那ニ事アラントスルノ時ニ當

リ嘗テ一タニ報國ノ微志ヲ達セント欲シ既ニ

岩手縣有志ノ輩ト征軍ヲ願ヘリ其事タル

ヤ行レスト虽元幸ニ

大政府ノ允許スル所トナリ良友等ノ幸福何ヲ以テ
之ニ加ヘンヤ今又是際ニ遇フ是良友等ノ再其
宿願ヲ達セント欲スル所ナリ伏シテ願クハ

大政府ノ特命ニ因リ良友及ヒ南部家々令
山本寛次郎ヲ以テ假リニ警視ノ職ヲ行ハシメ
急速岩手縣下ニ發向シ縣官ト協議シ壯
強有志ノ輩ヲ選擇スルヲ得セシメハ必ス當ニ

三百名ヲ得可シ然ハ後任スルニ査官ノ事ヲ以テシ
一方ノ御用ニ供セハ庶幾クハ激徒鎮壓ノ一助ト
ナラントハ是レ良友ノ今日ニ歎願スル所ナリ幸ニ

特許ヲ受ケ激徒鎮制ノ微功ヲ奏シ歸ルヲ得
ハ即日其職ヲ解キ歸縣セシム可シ是レ又良友
ノ豫メ陳スル所ナリ伏シテ願クハ

閣下良友ノ微衷ヲ鑒察シ其宿願ヲ達スル
ヲ得セシメハ豈ニ徒良友ノ幸福ノミナランヤ良友

頓首再拜

二月十七日

大隈公閣下

北田良友



